「2011年版MFPマーケット総覧」を販売開始

報道関係者各位

平成２４年３月２３日
株式会社クロス・マーケティング
（東証マザーズ 3629）

「2011年版MFPマーケット総覧」を販売開始

～淘汰の時代に入ってきたMFP(複合機)市場の将来性
新興国市場に活路を見出すメーカー戦略を探る～

■■ 要約 ■■

マーケティングリサーチを行う株式会社クロス・マーケティング（代表取締役社長 五十嵐 幹 ）は、IT商品の総合市場調査を行う株式会社データ・サプライ（代表取締役社長 山本幸男 東京都台東区）が提供する「2011年版MFPマーケット総覧」を販売開始しました。

詳細URL： http://www.cross-shop.jp/shop/goods/$/id/8532/

■■ 資料概要 ■■

電子写真業界（複写機、レーザー／LEDプリンタ、レーザーFAX）の2010年は、2009年からの立ち直りで再び活気を取り戻したが、2011年に入りいくつかの困難な環境に遭遇している。
1つ目は、3月11日 に発生した「東日本大震災」である。さらに欧州の経済危機を背景とした市場環境の悪化と円高。そして10月に入りタイでの水害により500社以上の日本メーカーが何らかの直接・間接被害を被ることとなった。
ハードウェアは、3月の「東日本大震災」により部材の不足が深刻化し生産量が一時的に減少したが、その後復活し2010年並みに戻ろうとした矢先に発生したタイの水害は、生産拠点の分散、今後の拠点の見直しなど、日本メーカーを中心に長中期的に大きな方針転換を迫られている。

ハードウェアの利益が年々取りづらくなっている中で、「箱売りからサービスやコンサルテーション」ビジネスへと向かう傾向も見え始めている。
こうした厳しい環境にあり、M&Aも含め各メーカーの生き残り、商品戦略や地域戦略の見直し、さらにはEMSやOEMの再考、コストの見直しによる中国・韓国部材の導入などが、火急の課題となっている。また、日本メーカーのみならず、韓国・中国メーカーとの競争も浮き彫りとなっている。特に、中国の「セイン」社によるレーザープリンタの進出は、既存のメーカーにとって、今後大きな影響をもたらすことになる。

株式会社データ・サプライでは、ますます厳しくなる市場にあって国内外のメーカーの販売・商品戦略を分析し総合的にレポートするものである。
尚、これまでエンジンベースの台数を中心にレポートしてきましたが、今回、プリンタのベンダー別シェアを新しく追加致します。

◇調査対象先
１．主要メーカー（ベンダー）

１）複写機メーカー・ベンダー
キヤノン、リコー、富士ゼロックス（ゼロックスコーポレーション）、シャープ、東芝テック、京セラミタ、コニカミノルタビジネステクノロジーズ、パナソニックシステムネットワークス、他

２）プリンタ（レーザー／ＬＥＤ）メーカー・ベンダー
キヤノン、富士ゼロックス、ゼロックスコーポレーション、コニカミノルタビジネステクノロジーズ、沖データ、ブラザー工業、京セラミタ、リコー、カシオ計算機、パナソニックシステムネットワークス、ヒューレット・パッカード
セイコーエプソン、レックスマーク、サムスン電子、デル、ＮＥＣ、富士通、理想科学、方正(中国)、日立製作所、インフォプリントソリューションズ、東芝テック、シンド(韓国)、オセイマジスティックス、サジェム(仏)、セイン(中国)、レノボ(中国)、他

３）ＦＡＸメーカー・ベンダー
リコー、キヤノン、東芝テック、ＮＥＣ、パナソニックシステムネットワークス、ブラザー工業、村田機械、サジェム(仏)、オセイマジスティックス、他

４）ＰＯＤ（プロ向け）メーカー・ベンダー
キヤノン、リコー、富士ゼロックス、コニカミノルタビジネステクノロジーズ
ヒューレット・パッカード、コダック、昭和情報機器、パンチグラフィックス
ミヤコシ、他

２．関連メーカー・ベンダー

１）ＯＥＭ先メーカー ２）主要ディーラー（ベンダー）
３）部品・材料メーカー ４）その他関連取引先

◇調査対象期間及び対象範囲

１．対象期間
２００９年～２０１０年実績、２０１１年見込～２０１４年予測
２．調査対象範囲
対象範囲は日本を含め全世界（北米、欧州、中国、その他）

◇．調査方法
１．取材対象メーカーへの直接訪問面接調査
２．公開されている文献、資料、統計等の分析及び調査
３．株式会社データ・サプライに蓄積されているデータの活用

◇．調査形態、調査期間、他
１．調査形態：本調査はマルチクライアント方式による調査である。
２．調査期間
２０１１年１１月～２０１１年１２月
３．調査報告書刊行日：２０１１年１２月１６日
４．提出報告書：Ａ４判ワープロ製本

■■目次■■

［Ａ．総合分析編］
１．全世界のジャンル別出荷動向（２００９年～２０１４年）
オフィス向け（出荷台数／出荷金額／全体概況）／プロ／業務向け（出荷台数／出荷金額）
２．オフィス向けMFPの出荷動向（２００９年～２０１４年）
全体（MFPのみ）／モノクロPPC（アナログ＋デジタル）のMFP化率／カラーPPCのMFP化率／モノクロレーザー／LEDプリンタのMFP化率／カラーレーザーLEDプリンタのMFP化率／FAXのMFP化率／各出力機器のMFP化率の比較
３．セグメント別オフィス向けMFPの出荷台数比較
モノクロMFP／カラーMFP
４．国内外の生産台数（比率）の変化
全体／PPC（MFP）（全体）／プリンタ（全体）／

［Ｂ．ＰＰＣ市場編］
Ｂ－１．集計編
１．全体の出荷台数
２．全体の出荷金額
３．地域別の出荷台数
４．生産台数
５．MFPと単機能の出荷台数比較
６．モノクロデジタルPPCのスピード別出荷状況
７．カラーPPCのスピード別出荷状況
８．PPC全体（モノクロ＋カラー）のメーカー別出荷台数／出荷金額
９．モノクロPPC全体（デジタル＋アナログ）のメーカー別出荷台数／出荷金額
全世界／（台数）日本／北米／欧州／中国／その他地域
１０．モノクロデジタルPPC全体のメーカー別出荷台数／出荷金額
全世界／（台数）日本／北米／欧州／中国／その他地域
１１．カラーPPC（モノクロ／カラー兼用機を含む）のメーカー別出荷台数／出荷金額
全世界／（台数）日本／北米／欧州／中国／その他地域
１２．出力スピード別メーカー別全体市場（台数）
モノクロデジタルPPC／カラーPPC
１３．出力スピード別メーカー別個別市場（台数）
１）日本（モノクロデジタルPPC／カラーPPC）
２）北米（モノクロデジタルPPC／カラーPPC）
３）欧州（モノクロデジタルPPC／カラーPPC）
４）中国（モノクロデジタルPPC／カラーPPC）
５）その他の地域（モノクロデジタルPPC／カラーPPC）

１４．出力サイズ別モノクロデジタルPPC（国内外）出荷台数
全体／日本／北米／欧州／中国／その他地域
１５．出力サイズ別カラーPPC（国内外）出荷台数
全体／日本／北米／欧州／中国／その他地域
１６．出力サイズ別メーカー別個別市場（台数）
（モノクロデジタルPPC／カラーPPC）
全体／日本／北米／欧州／中国／その他地域１７．ネットワーク対応／
MFPの比率
１８．OEM関係
モノクロ／カラー
１９．自社ブランド（自社エンジン、OEM受け）とOEM供給の販売台数
モノクロ／カラー
２０．ブランド別出荷台数（2010年）
２１．サービス訪問回数の改善と具体案（実施時期）
２２．出力ボリュームの変化
２３．商品開発動向及び戦略
２４．ハードのコスト低減と利益確保戦略
２５．EMS戦略の現状と今後の計画
２６．販売ルート／新興国の販売重点地域／サービス体制／MPS
２７．PPC／MFPの競合機種一覧

Ｂ－２．個別メーカー編
調査項目
全体の出荷台数／全体の出荷金額／地域別の出荷台数／生産台数／全PPCの出荷台数･出荷金額／モノクロデジタルPPC（国内外）の出荷台数･出荷金額／モノクロアナログ（国内外）の出荷台数･出荷金額／カラーPPC（国内外）出荷台数･出荷金額／出力サイズ別モノクロデジタルPPC（国内外）出荷台数／出力サイズ別モノクロアナログPPC（国内外）出荷台数／出力サイズ別カラーPPC（国内外）出荷台数／機種別の販売台数一覧／ネットワーク対応・MFPの比率／主要OEM／自社ブランド（自社エンジン、OEM受）とOEM供給の販売台数／サービス訪問回数の改善と具体案（実施時期）／出力ボリュームの変化／商品開発動向及び戦略（設計の分散化、環境対応他）／ハードのコスト低減と利益確保戦略／EMS戦略／販売ルート（直、販社、ディーラー、量販、通販、ネット）及びサービス体制の変化とMPSビジネス

［Ｃ．プリンタ市場編］
Ｃ－１．オフィス向けプリンタ市場集計編
１．全体の出荷台数／２．全体の出荷金額／３．地域別の出荷台数／４．生産台数／５．MFPと単機能機の出荷台数比較／６．モノクロプリンタのスピード別出荷状況／７．カラープリンタのスピード別出荷状況／８．メーカー別出荷台数／出荷金額１）全体２）モノクロプリンタ３）カラープリンタ４）メーカー別概況／
９．ブランド別出荷台数（2010年）／１０．メーカー別種類別日本市場（台数）／１１．メーカー別種類別北米市場（台数）／１２．メーカー別種類別欧州市場（台数）／１３．メーカー別種類別中国市場（台数）／１４．メーカー別種類別その他地域市場（台数）／１５．出力スピード別メーカー別全体市場（台数）／１６．出力スピード別メーカー別地域別市場（台数）／１７．出力

サイズ別モノクロプリンタ（国内外）出荷台数／１８．出力サイズ別カラープリンタ（国内外）出荷台数／１９．出力サイズ別メーカー別個別市場（台数）／２０．ネットワーク対応／MFPの比率／２１．OEM供給関係変動図１）モノクロプリンタ２）カラープリンタ／２２．自社ブランド（自社エンジン、OEM受け）とOEM供給の販売台数１）モノクロ２）カラー／２３．出力ボリュームの変化／２４．商品開発動向及び戦略／２５．ハードのコスト低減と利益確保戦略／２６．EMS戦略／２７．販売ルート／新興国の販売重点地域／サービス体制／MPS／２８．オフィス向けレーザー／LEDプリンタの競合機種一覧

Ｃ－２．オフィス向けレーザー／ＬＥＤプリンタ個別メーカー個票
＜共通調査項目＞
全体の出荷台数／全体の出荷金額／地域別の出荷台数／生産台数／モノクロプリンタ（国内外）の出荷台数･出荷金額／カラープリンタ（国内外）の出荷台数･出荷金額／出力サイズ別モノクロプリンタの出荷台数／出力サイズ別カラープリンタの出荷台数／機種別の販売台数一覧／ネットワーク対応､MFPの比率／主要OEM／自社ブランド（自社エンジン、OEM受け）とOEM供給の販売台数／出力ボリュームの変化／商品開発動向及び戦略（設計の分散化、環境対応他）／ハードのコスト低減と利益確保戦略／EMS戦略
／販売ルート（直、販社、ディーラー、量販、通販、ネット）及びサービス体制の変化とMPSビジネス

Ｃ－３．プロ/業務向けプリンタ市場
Ｃ－３－１．全体
１．出荷台数／２．出荷金額／３．日本メーカーのクラス別カラープロダクション機の出荷台数（2010年実績）
４．プロダクション機の出荷台数シェア（カンプを除く）（2010年実績）カラー／モノクロ
Ｃ－３－２．個別動向
富士ゼロックス／コニカミノルタ／リコー／キヤノン／コダック／HPインディゴ／ザイコン／昭和情報機器／ミヤコシ／ジャデソン・エンタープライズ／三菱重工業

[Ｄ．FAX市場編]
Ｄ－１．集計編
１．全体の出荷台数／２．全体の出荷金額／３．地域別の出荷台数／４．生産台数／５．メーカー別出荷状況／６．FAXベースのMFPと単機能機のメーカー別出荷台数／出荷金額／７．エンジンスピード別（国内外）の出荷台数／出荷金額／８．エンジンスピード別メーカー別全体出荷台数／９．エンジンスピード別メーカー別個別市場（台数）／１０．出力サイズ別（国内外）出荷台数／１１．出力サイズ別メーカー別個別市場（台数）／１２．ネットワーク対応／MFPの比率／１３．OEM供給関係変動図／１４．自社ブランド（自社エンジン、OEM受け）とOEM供給の販売台数／１５．ブランド別出荷台数（2010年）／１６．タイプ別メーカー別の出荷動向（2010年）／１７．商品開発動向及び戦略／１８．ハードのコスト低減と利益確保戦略／１９．EMS戦略／２０．販売ルート／新興国の販売重点地域／サービス体制／MPS／２１．出力枚数／月の変化／２２．FAXの競合機種一覧

Ｄ－２．個別メーカー編

＜共通調査項目＞
通信規格別出荷台数／通信規格別出荷金額／通信規格別国内出荷台数／通信規格別海外出荷台数／生産台数／
エンジンスピード別（国内外）出荷台数／エンジンスピード別（国内外）出荷金額／エンジンスピード別国内出
荷台数／エンジンスピード別海外出荷台数／機種別の販売台数一覧／タイプ別の出荷動向／ネットワーク対応、
MFPの比率／主要OEM／自社ブランド（自社エンジン、OEM受け）とOEM供給の販売台数／商品開発動向
及び戦略（設計の分散化、環境対応他）／ハードのコスト低減と利益確保戦略／EMS戦略／販売ルート（直、
販社、ディーラー、量販、通販、ネット）及びサービス体制の変化とMPSビジネス／出力枚数/月の変化
ブラザー工業／リコー／キヤノン／パナソニックシステムネットワークス／東芝テック／村田機械

［Ｅ．スピード別機種一覧］
Ｅ－１．PPC機種一覧
Ｅ－２．レーザー／LEDプリンタ機種一覧
Ｅ－３．プロ向けレーザー／LEDプリンタ機種一覧
Ｅ－４．通信規格別FAX機種一覧

■■ 資料概要 ■■

資 料 名：2011年版MFPマーケット総覧（フルレポート）
発 刊 日：2011年12月16日
編 集：株式会社データ・サプライ
発 行：株式会社データ・サプライ
販 売：株式会社クロス・マーケティング
版 型：Ａ４判ワープロ製本
頒 価：■630,000円（本体 600,000円、消費税 30,000円）別途送料500円

詳細ページ: http://www.cross-shop.jp/shop/goods/$/id/8532/

※各編の分冊販売も行っています。

1）2011年版MFPマーケット総覧 ～総合分析編・PPC市場編～
367,500円(本体350,000円＋消費税17,500円)
http://www.cross-shop.jp/shop/goods/$/id/8536/

2）2011年版MFPマーケット総覧 ～プリンタ／FAX市場編～
367,500円(本体350,000円＋消費税17,500円)
http://www.cross-shop.jp/shop/goods/$/id/8540/

3）2011年版MFPマーケット総覧 ～プリンタ市場編～
262,500円(本体250,000円＋消費税12,500円)
http://www.cross-shop.jp/shop/goods/$/id/8544/

4）2011年版MFPマーケット総覧 ～FAX市場編～
157,500円(本体150,000円＋消費税7,500円)
http://www.cross-shop.jp/shop/goods/$/id/8548/

【お支払い方法】
法人様・・銀行振込みの後払いとなります。
商品と同封、または別送にて請求書と納品書をお送りいたしますので、振込み期日までに指定口座へお振込みください。

個人様・・銀行振込みの前払いとなります。
お申し込み後に請求書をお送りいたします。
ご入金が確認されましてから、商品を発送いたします。

■■株式会社クロス・マーケティングについて■■

株式会社クロス・マーケティングは、国内150万人超の大規模モニターを軸に、生活者の「生」の声を主にインターネットを活用して収集するマーケティングリサーチ会社です。
生活者の嗜好の多様化や、商品サイクルの短期化に対応するため、ネットリサーチの優位性である「スピード」「コスト」に加え、「品質」を最大限に重視したリサーチサービスを展開しています。
調査企画から設計、実査、集計・分析レポートまで、マーケティングリサーチに関するあらゆるサービスをトータルにサポートいたします。

■■株式会社クロス・マーケティング会社概要■■

名称：株式会社クロス・マーケティング
本社所在地：東京都中央区銀座8丁目15番2号銀座COMビル6Ｆ
代表者：代表取締役社長 五十嵐 幹
設立：2003年4月
URL：http://www.cross-m.co.jp/

■■ 本件に関するお問い合わせ先 ■■

株式会社クロス・マーケティング
Cross Shop 販売窓口担当
Tel：03-3549-1319
Fax：03-5565-1555
Mail：cs-info@cross-m.co.jp
Facebook：http://www.facebook.com/crossshop.jp
twitter：http://twitter.com/cross_CS

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com